平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名　三谷商事株式会社　　上場取引所　東 大
コード番号　8066　URL　http://www.mitani-corp.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 三谷　聡
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役　(氏名) 山本　克典　TEL 0776-20-3116

四半期報告書提出予定日　平成24年8月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	98,331	6.7	3,131	26.8	3,361	23.3	1,699	21.7
24年3月期第1四半期	92,140	11.1	2,470	23.5	2,725	23.4	1,396	11.7

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　1,912百万円　(27.7%)　24年3月期第1四半期　1,497百万円　(17.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	61.75	―
24年3月期第1四半期	50.71	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	169,450	76,251	40.3	2,483.15
24年3月期	177,576	74,767	37.7	2,429.57

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　68,251百万円　24年3月期　66,906百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	10.00	―	11.00	21.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		11.00	―	11.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	195,000	2.9	5,500	5.8	5,900	4.7	2,950	0.6	107.19
通期	405,000	0.4	10,300	△9.8	11,000	△10.2	5,800	△9.4	210.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※上記の業績予想につきましては、本資料の発表時現在における入手可能な情報を基に作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果になる可能性があります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 有
② ①以外の会計方針の変更	: 無
③ 会計上の見積りの変更	: 有
④ 修正再表示	: 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	31,602,137 株	24年3月期	31,602,137 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	4,116,381 株	24年3月期	4,063,819 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	27,520,783 株	24年3月期1Q	27,538,556 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きは実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異る可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… 3

２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3

３．四半期連結財務諸表 …… 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
(3) 継続企業の前提に関する注記 …… 8
(4) セグメント情報等 …… 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は983億31百万円（前年同四半期比6.7%増）となりました。建設資材や石油製品の販売数量が増えたことなどにより売上高は増加いたしました。

営業利益につきましては、建設資材と石油製品の販売数量の増加により売上総利益が増えたことやゴンドラ事業が好調だったことなどにより31億31百万円（前年同四半期比26.8%増）となり、経常利益につきましては33億61百万円（前年同四半期比23.3%増）となりました。

また、特別利益につきましては68百万円計上し、特別損失につきましては29百万円計上いたしました。

この結果、税金等調整前四半期純利益は33億99百万円（前年同四半期比24.3%増）となり、四半期純利益は16億99百万円（前年同四半期比21.7%増）となりました。

＜セグメント別の概況＞

情報システム関連事業

情報システム関連事業におきましては、売上高は79億68百万円（前年同四半期比0.4%増）となり、営業利益は4億37百万円（前年同四半期比3.1%減）となりました。

売上高につきましては、ソリューション事業は受注不足により売上高は減少いたしましたが、情報機器や情報家電のネット販売が順調だったことにより、前年同四半期と比べて横ばいとなりました。営業利益につきましては、ソリューション事業の落ち込みなどにより前年同四半期と比べて減益となりました。

企業サプライ関連事業

企業サプライ関連事業におきましては、売上高は632億円（前年同四半期比5.7%増）となり、営業利益は23億86百万円（前年同四半期比23.7%増）となりました。

売上高につきましては、建設資材や石油製品の販売数量が増加したことやビル外壁の修繕需要増によりゴンドラのレンタル売上高が増加したことなどにより前年同四半期と比べて増収となりました。営業利益につきましては建材部門は引き続き厳しい状況が続いておりますが、ゴンドラ事業が好調だったことなどにより前年同四半期と比べて増益となりました。

生活・地域サービス関連事業

生活・地域サービス関連事業におきましては、売上高は271億61百万円（前年同四半期比11.3%増）となり、営業利益は7億23百万円（前年同四半期比50.5%増）となりました。

売上高につきましては、カーディーラー事業の売上高の増加などにより前年同四半期と比べて増収となりました。営業利益につきましては、売上高の増加により売上総利益が増えたこととケーブルテレビ事業や一部の介護事業など各子会社の採算が改善したことなどにより前年同四半期と比べて増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における総資産は1,694億50百万円となり、前連結会計年度末と比べて81億25百万円減少いたしました。

受取手形及び売掛金が前連結会計年度末と比べて83億32百万円減少いたしました。これは主に、2012年6月の単月売上高が2012年3月の単月売上高と比較して減少したことによるものであります。

長短借入金残高は104億24百万円で前連結会計年度末より5億5百万円増加いたしました。また、現金及び預金残高は前連結会計年度末より3億85百万円増加し455億22百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2012年5月9日に公表いたしました2013年3月期（2012年4月1日～2013年3月31日）の連結業績予想につきまして、以下の通り修正いたします。

第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、売上高は建設資材や石油製品の販売数量が増加していることなどから前回公表値を修正いたします。また、営業利益、経常利益、四半期純利益につきましては、販売数量の増加により売上総利益が増えたことやゴンドラ事業が好調だったことなどにより、前回公表値を修正いたします。

なお、通期の業績予想につきましては、下半期にかけて世界経済や国内景気の先行きに不透明感が残っていることから、現時点におきましては公表値の修正はいたしません。今後十分精査した上で公表値との乖離が見込まれる場合には、速やかに開示いたします。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、2012年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第１四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2012年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （2012年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,136	45,522
受取手形及び売掛金	79,475	71,142
リース投資資産	1,922	1,878
商品	5,340	5,311
製品	37	7
仕掛品	359	341
原材料及び貯蔵品	754	708
その他	7,491	7,672
貸倒引当金	△3,724	△3,753
流動資産合計	136,792	128,831
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,452	9,204
機械装置及び運搬具（純額）	4,269	4,212
工具、器具及び備品（純額）	2,365	2,249
土地	11,848	11,878
その他（純額）	1,679	1,795
有形固定資産合計	29,614	29,340
無形固定資産		
のれん	545	633
その他	923	897
無形固定資産合計	1,468	1,531
投資その他の資産		
投資有価証券	5,110	5,065
その他	4,852	4,926
貸倒引当金	△262	△244
投資その他の資産合計	9,700	9,747
固定資産合計	40,783	40,619
資産合計	177,576	169,450

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2012年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （2012年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	73,132	64,651
短期借入金	4,663	5,059
未払法人税等	2,847	1,345
賞与引当金	1,991	2,721
その他	11,318	10,349
流動負債合計	93,954	84,127
固定負債		
長期借入金	5,256	5,365
退職給付引当金	1,246	1,273
役員退職慰労引当金	819	807
事業整理損失引当金	677	682
その他	855	943
固定負債合計	8,855	9,072
負債合計	102,809	93,199
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,008	5,008
資本剰余金	5,636	5,636
利益剰余金	57,826	59,219
自己株式	△1,618	△1,619
株主資本合計	66,852	68,244
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53	6
その他の包括利益累計額合計	53	6
少数株主持分	7,861	8,000
純資産合計	74,767	76,251
負債純資産合計	177,576	169,450

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2011年４月１日 至　2011年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2012年４月１日 至　2012年６月30日）
売上高	92,140	98,331
売上原価	83,849	89,222
売上総利益	8,290	9,108
販売費及び一般管理費	5,820	5,977
営業利益	2,470	3,131
営業外収益		
持分法による投資利益	47	74
その他	345	319
営業外収益合計	393	394
営業外費用		
支払利息	20	20
売上割引	29	32
その他	88	111
営業外費用合計	138	164
経常利益	2,725	3,361
特別利益		
固定資産売却益	38	1
負ののれん発生益	－	41
その他	3	25
特別利益合計	41	68
特別損失		
固定資産除却損	6	3
事業整理損失引当金繰入額	8	5
ゴルフ会員権評価損	－	12
役員退職慰労金	15	－
その他	1	8
特別損失合計	31	29
税金等調整前四半期純利益	2,735	3,399
法人税、住民税及び事業税	924	1,428
法人税等調整額	277	△1
法人税等合計	1,202	1,426
少数株主損益調整前四半期純利益	1,533	1,973
少数株主利益	136	273
四半期純利益	1,396	1,699

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2011年４月１日 至　2011年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2012年４月１日 至　2012年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,533	1,973
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36	△60
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	△35	△60
四半期包括利益	1,497	1,912
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,364	1,652
少数株主に係る四半期包括利益	133	260

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第１四半期連結累計期間(自　2011年４月１日　至　2011年６月30日)　（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	情報システム関連事業	企業サプライ関連事業	生活・地域サービス関連事業	計		
売　上　高						
外部顧客への売上高	7,932	59,809	24,398	92,140	―	92,140
セグメント間の内部売上高又は振替高	218	15,942	3,484	19,644	△19,644	―
計	8,151	75,751	27,882	111,785	△19,644	92,140
セグメント利益	451	1,929	480	2,860	△390	2,470

(注) 1. セグメント利益の調整額△390百万円は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益の合計の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第１四半期連結累計期間(自　2012年４月１日　至　2012年６月30日)　（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	情報システム関連事業	企業サプライ関連事業	生活・地域サービス関連事業	計		
売　上　高						
外部顧客への売上高	7,968	63,200	27,161	98,331	―	98,331
セグメント間の内部売上高又は振替高	131	17,539	3,906	21,577	△21,577	―
計	8,100	80,740	31,068	119,908	△21,577	98,331
セグメント利益	437	2,386	723	3,546	△415	3,131

(注) 1. セグメント利益の調整額△415百万円は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益の合計の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。